

# ひがしっ子

No.13 平成28年10月19日発行 文責 学校長 岡林章子

## 5年生の集団宿泊活動を実施

10月7・8日、5年生の集団宿泊活動を「高知県立香北青少年の家」で実施しました。野外炊飯、忍者大会、キャンドルサービスなど盛りだくさんの内容を楽しく行うことができました。

5年生の子どもたちにとっては初めての宿泊を伴う行事でしたが、グループごとに協力し合い、助け合いながら、立派に集団行動ができ、上級生らしい成長が感じられた2日間でした。最上級生になるための準備もできつつあります。5年生のこれからが楽しみです。



## 「小砂丘賞作文教育研究会」開催

10月14日(金)本校を会場に、小砂丘賞作文教育研究会が実施されました。この研究会は、日本作文教育の先駆者と呼ばれている小砂丘忠義先生を生んだこの土佐の地に、生活に根ざした作文教育が発展することを願って開かれている会です。当日は、代表して1・4・5年生の授業を公開。その後、研究協議と全体講演会がありました。参会の先生方や講師である日本作文の会の田中定幸先生からは、「子どもたちの姿がすばらしい。」「学校としていい取組ができています。」といううれしい感想をいただきました。

本校では、長年全校一斉に、「ひがしタイム」という短作文指導を継続して行っています。その成果がしっかりと表現できていたと思います。



## 4年生学年行事は出前エネルギー教室

10月7日(金)、4年生の学年行事が行われました。今回は、四国電力の方を講師に、親子で①電気の話 ②超低温の世界 ③自転車発電の学習をさせていただきました。楽しくいろいろなエネルギーの世界を体験させていただきましたが、「百聞は一見に如かず」、子どもたちも興味津々なようすでした。



高知新聞 (10/15付) でも紹介されました。

## 中学生職場体験の紹介

高知南中学校2年の長岡広樹さん(本校卒業生)が、10月3日(月)～7日(金)まで、本校で職場体験を行いました。挨拶運動、授業参観、先生たちの手伝い、絵本の読み聞かせなど様々な活動を行いました。子どもたちからも大人気で、小学生にとって、身近なすばらしい目標になってくれました。



## 学力調査の結果

毎年4月に行っている学力調査の結果についてお知らせします。

高知市では、毎年2～5年生対象に標準学力調査を、そして、6年生については、全国学力・学習状況調査(国語・算数)を実施しています。

(全国調査は、基礎・基本の定着度をみるA問題と思考力・活用力をみるB問題に分かれている。)

本市では、学校ごとの数値は公開しないことになっているので、傾向をご報告します。(なお、6年生の全国調査の個人票については、今後、各ご家庭にお渡しします。)

\*国語：ほぼ全学年が全国平均を上回る。

特に6年B問題は好成績。

\*算数：ほぼ全学年が全国平均を上回る。

但し6年B問題は少し下回る。

国語については、学校ぐるみで言語能力を育てる取組を継続している成果が出てきているのではないかと思います。特に、6年生の国語B問題に現れてきているのはうれしいことです。

算数については、昨年度よりは伸びてきているものの、まだ課題もあるので、さらに指導方法の工夫・改善を行っていきます。

児童の思考力や活用力は、一朝一夕に身に付くものではありません。これからも、地道な取組を継続し、基礎・基本の力を付け、活用力向上につなげていきます。

## 児童質問紙調査から

全国学力・学習状況調査では、児童への質問紙調査も行っています(全85項目)。その結果から、主なものをお知らせします。

### ◇全国平均よりも高かった中の上位10項目 (15項目が90%以上でした)

- 1 家で学校の宿題をしている (98.7%)
- 2 朝食を毎日食べる (97.5%)
- 3 学校で友達に会うのは楽しい (97.4%)
- 4 いじめはどんな理由でもいけない (97.4%)
- 5 5年生までの授業のはじめに「めあて・ねらい」が示されていた (96.2%)
- 6 5年生までに受けた授業でノートにめあてやまとめを書いていた (96.2%)
- 7 友だちとの約束を守っている (94.9%)
- 8 人の役に立つ人間になりたい (94.8%)
- 9 5年生までの授業では話し合う活動をよく行っていた (92.3%)
- 10 国語の勉強は大切だ (92.3%)

### ◇全国平均よりも低かった10項目

- 1 新聞を読んでいる (10.2%)
- 2 地域の行事に参加している (41%)
- 3 国語の授業で伝わるように話の組み立てを工夫している (43.6%)
- 4 家で授業の予習をする (46.1%)
- 5 総合的な学習の時間で、課題をたて情報を集め調べたことを発表する学習に取り組む (48.7%)
- 6 友だちの前で自分の考え・意見を発表する (50%)
- 7 家で自分で計画を立てて勉強する (55%)
- 8 算数の学習が好きだ (59%)
- 9 自分の考えを発表するとき資料、文章、話の組み立てを工夫している (61.6%)
- 10 地域でボランティアに参加している (62.8%)

子どもたちの学力と、家庭や地域の教育力は、大きく関わっていると言われていています。今回、ご家庭のご協力のもと、朝食を食べている児童は増加しました。しかし、**夜10時までに寝ている児童は、全校平均の約50%に対して、本校児童は約25%という結果**でした。前号でもお知らせしましたが、生活リズムは子どもの心身の成長には大変重要です。今後とも、児童の健全育成のために、学校教育へのさらなるご理解とご協力をよろしくをお願いします。